

かけはし



尾張旭市立三郷小学校 第8号 令和2年12月17日(木)

日常に隠れた「小さな幸せ」!

校長 井田 寿

お昼の放送より～「生活安全委員会からのお知らせです。今週の目標『まとまって登下校をしよう』を意識して生活できましたか?この1週間、まとまって登下校することができていた班がとても多かったと思います。きまりを守って生活すると、気持ちよく過ごせます。みなさんも何か小さなことでも意識して生活してみてもうどうでしょうか?・・・」～

コロナ禍で多くの制約があり、感染症対策ばかり考えていましたが、「小さなことでも意識して」という言葉を聞いて、ハッとさせられました。玄関先に置いてある鉢に赤いポイン



ポインセチア

セチアが咲いており、毎朝見ると心が洗われ、幸せな気持ちになります。「寒い日にお風呂に入り、晩ご飯を食べて布団で寝る」という何でもない当たり前のことを幸せに感じている人もいます。日常の中から「小さな幸せ」を見つけるヒントを3つ紹介します。

〈1 今の状況に感謝しよう〉

日常に小さな幸せを見つけるために、まずは自分の「今の状況」に感謝することから始めましょう。自分が歩んできた道によって「今」があります。

〈2 先のことより今を大切にしよう〉

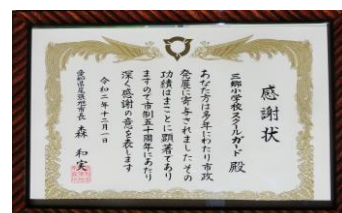
例えば、食事をするならしっかりとその美味しさを味わうとか、その時にしかできないことがあります。「小さな幸せ」は先ではなく「今」にあります。

〈3 1日を振り返る時間の余裕をもとう〉

あっという間に過ぎていく1日。その日の終わりに1日を振り返ってみると、思いのほか多くのことをしているものです。振り返らなければあっけなく忘れてしまう出来事も、思い出すことによって「小さな幸せ」として心に残すことができます。

昔、明石家さんまさんがテレビのCMで歌っていた曲を思い出します。「幸せ～って、なんだ～っけ、なんだ～っけ、〇〇〇〇〇〇のある家さ。」コミカルにも見えたが、「小さな何でもないことが幸せなんだよ。」と教えてくれていました。良いことも悪いことも含めていろいろなことが起こる毎日です。そんな中でも「小さな幸せ」は、すぐ近くにあるはずです。小さなことにも目を向けながら、少しでも幸せと感じられる日々を過ごしていきたいと思います。

12月1日(火)尾張旭市制50周年を迎えました。市制記念式典において「三郷小学校スクールガード」の皆様が表彰されましたので、ご紹介させていただきます。毎日、子どもたちが安全に登下校できるように見守っていただき、心より感謝申し上げます。



Have a great new year. (よいお年をお迎えください)